

岡山で人権と文化の夕べ

地域人権運動岡山市連絡会（人権岡山）が主催した「第8回人権と文化の夕べ」が6日、



同市北区柳町の山陽新聞社さん太ホールで開かれた。写真。

市民や行政、教育関

係者ら約200人が参加。日本で唯一、公立中学のある松本少年刑務所（長野県松本市）で1973年から35年間、法務教官として教育に携わった角谷敏夫さん（64）が埼玉県在住で講演した。

「刑務所内の市立旭町中学校桐分校では、60分授業が1日7時間。一つ学べば一つ世界が広くなり、学びは子どもたちを成長に導いた」と説明。互いに信頼関係が生まれたことで手錠や捕縄をせず、刑務所外への遠足が実現したことを振り返った。

（難波孝光）